

2006年2月23日

記者各位

出光興産株式会社

S P S樹脂、北米でのコンパウンド製造・販売を開始 ～ 欧州におけるコンパウンド製造も準備 ～

当社（本社：東京都千代田区、社長：天坊 昭彦）は、自社独自開発の耐熱性エンブラであるシンジオタクチックポリスチレン（S P S）樹脂のコンパウンド製造および販売を北米で開始しました。

当社は、これまでS P S樹脂を“X A R E C（ザレック）”の商標で、主に日本およびアジアで販売してきましたが、本年から北米、欧州での販売を本格的に開始いたします。

S P S樹脂は、当社が1985年に世界に先駆けて発明した材料です。メタロセン触媒を用いて、ポリスチレンをシンジオタクチック構造にすることで、耐熱性の高いエンジニアリングプラスチックとしての特性を付与することに成功、1997年から供給を開始いたしました。

さらに、本技術に興味を持った米国の大手化学メーカー、ダウケミカル（ダウ）社に基本技術のライセンスを行い、共同で技術開発・市場開拓を進めてきました。

これまで北米ではダウ社が独自のS P Sコンパウンド（商標：Q U E S T R A）を、当社はアジアを中心に同コンパウンド（商標；X A R E C）を販売していましたが、ダウ社の生産中止に伴い、当社は事業地域をグローバルに拡大することとしました。

その一環として、北米および欧州でのコンパウンド製造と販売の準備を進めて来ましたが、北米での準備が整い、本年1月からD Hコンパウンディング社でのコンパウンド製造と、出光ケミカルズU.S.A.社（当社の現地法人）による販売を開始いたしました。

S P Sは、耐熱性、電気特性、耐薬品性、耐スチーム性、軽量性などに特長があり、当社では、鉛フリーハンダ対応のコネクタなどの自動車電装部品、I H炊飯器・洗濯乾燥機など、加熱部のある家電部品、アンテナなどの電子部品に用途を拡大してきました。

今後は、当社が蓄積したノウハウをベースに、北米地域においても、自動車部品や電気電子部品などの新規顧客の開発に注力し、S P Sをグローバル商品として育成していきます。

また欧州では、出光ケミカルズヨーロッパ社が輸入販売を行っておりますが、現地でのコンパウンド製造に向け準備を進めています。

< 北米コンパウンド事業の概要 >

- ・製造拠点 D Hコンパウンディング（テネシー州クリントン）
- ・販売拠点 出光ケミカルズ U.S.A.（ミシガン州サウスフィールド）
- ・生産開始 2006年1月

以上

～ お問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報室 (加来) TEL : 03 - 3213 - 3115

機能性樹脂部 (竹矢) TEL : 03 - 3213 - 9550

URL <http://www.idemitsu.co.jp>